

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（4月分）







留学先大学：Vytautas Magnus University

氏名：金子 のの子

こんにちは。4月・Balandisに突入しました。イースター旅行から帰ってきて、なかなかお休み気分が抜けなかった4月。カウナスにもようやく春がやってきました！町の中心部にいるライスヴェス通りには、鮮やかな緑の木々が立ち並び、青い空と一緒に美しい風景を作り出しています。冬には人がぽつぽつとしかいなかった通りも、今では、たくさんの人で溢れ、みなが春の訪れを喜んでいるように感じます。今回は番外編のような感じで、イースター旅行についてお伝えしようと思います。それでは、4月の報告書はじめます！

【4泊5日の弾丸旅行！？】

3月末から4月の初めにかけて、ロンドンとパリに行ってきました。滞在日数が短すぎるような気もしたのですが、意外と十分に満喫して帰ってくることができました。旅行の日程はざっとこんな感じです。

| | | | |
|------|--|--------|---|
| 3/29 | カウナス→ロンドン、  (約 2850 円) | ロンドン観光 |  ホステル(約 3180 円) |
| 3/30 | ミュージカル鑑賞 | |  (約 3320 円) |
| 3/31 | ロンドン→パリ  (約 3750 円) | | 車内泊 |
| 4/1 | オルセー美術館、夜のエッフェル塔。 | |  (約 2920 円) |
| 4/2 | パリ→ヴィリニユス  (約 5080 円) | | |

【移動について】

飛行機は Wizz Air という格安航空を利用しました。価格が安い分、中心部から離れたところに空港があるので、空港から中心部の街に行くためにバス(約 1~2 時間)を利用しなければなりません。ロンドンからパリへの移動は夜行バス(約 9 時間)です。ドーバー海峡を渡るフェリーの中にバスが入り、そのまま乗っかる方式です。国境をまたぐので、途中にちゃんとパスポートチェックがあります。ちょっとドキドキする体験でした。



【憧れのロンドン】



小さい頃からハリーポッターが大好きで、いつか必ず行きたいと思っていたロンドン。天気は、雨ときどき曇りといった感じでどんよりしていましたが、折り畳み傘片手にひたすら歩き、あらゆる場所を網羅しました。

驚いたのは、物価の高さ。リトアニアがヨーロッパの中でも低いため余計にそう感じてしまうのかもしれませんが。食事代を抑えたい人には「Pret A Manger」というロンドンの至るところにあるお店がおすすめです！

2日目の夜は、ミュージカル鑑賞。観るつもりじゃなかったのですが、街を歩いていると、上演しているミュージカルの垂れ幕が下がったいくつもの劇場を目にして、やっぱり観たいなってなり急遽観ることに。TKTS という公式の割引チケット売り場があるので、そこに行って「42nd Street」の当日券を購入しました(Stalls-1階席-約 5060 円)。

英語が速くて聞き取れなかった部分が多くて、周りの人たちがなんで大笑いしているのか、わからないのがもどかしく、これが知れたならもっと楽しめるのになあと思ったりもしました。でも、きらびやかな衣装と圧巻のタップダンス、だいたんが変わってゆく舞台転換に引き込まれ、興奮しっぱなしの2時間半でした。



【ハリポタファンならわかる！？3枚の写真📷】



【芸術の都、パリ】

今回パリに来た最大の目的は、オルセー美術館を訪れることでした。高校生の時に NHK のオルセー美術館の特集をみて、その中で紹介されていた一枚の絵画、クロード・モネの「日傘の女」が印象的で、実際この目で見てみたいとずっと思っていた念願の場所です。

開館 45 分前から並び、日本語の音声ガイドを借りて、すぐ 5 階へ。このフロアは、マネ、ルノワール、モネ、ドガなど印象派と呼ばれる画家たちの絵が展示されています。朝だったので人も少なく、絵の解説を聞きながらゆっくり時間をかけて見ることができました。



【見たかった3枚の絵】

モネ「日傘の女[左向き]」

マネ「すみれの花束をつけたベルト・モリゾ」

ルノワール

「ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会」

【夜のお散歩】

今回のロンドンとパリの旅で、いちばん印象に残ったのは夜のお散歩です。夜ご飯を食べた後、お散歩すると、昼間とはまた違った素敵な夜の景色に出会うことができました。

